

マツダ、「第 61 回技能五輪全国大会」の「車体塗装」で銅賞を受賞 –「車体塗装」で銅賞、「車体塗装」と「曲げ板金」で敢闘賞に輝く–

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、2023 年 11 月 17 日から 21 日まで愛知県等で開催された「第 61 回技能五輪全国大会」において、「車体塗装」で銅賞を受賞しました。

「車体塗装」では田尾 匠永選手が銅賞を受賞し、長廣 大生選手が敢闘賞に選出されました。田尾選手は前回、第 60 回でも銅賞を受賞しており、2 年連続の受賞となります。「曲げ板金」では本田 菜月選手が敢闘賞を受賞しました。なお、「曲げ板金」での入賞は 1985 年に開催された第 23 回以降 39 年連続となります。

「技能五輪全国大会」は、国内の青年技能者の育成を奨励し、技能の重要性や必要性を広く伝えるために毎年開催され、今大会には 42 職種に約 1,010 名が参加しました。マツダグループからは「自動車板金職種」「曲げ板金職種」「車体塗装職種」「旋盤職種」「メカトロニクス職種」「機械組立て職種」の 6 種目に 18 名の社員が広島県および山口県の代表選手として出場しました。



「第 61 回技能五輪全国大会」マツダ所属選手の入賞者
 (左から本田選手、田尾選手、長廣選手)

【今大会における入賞者】

受賞者名	所属	出場競技職種名	実績
田尾 匠永 (たお しょうえい)	本社工場 第 1 車両製造部	車体塗装	銅賞
長廣 大生 (ながひろ たいせい)	防府工場 第 4 車両製造部		敢闘賞
本田 菜月 (ほんだ なつき)	本社工場 車体製造部	曲げ板金	敢闘賞

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る喜び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる喜び」をお届けしていくことを目指してまいります。

以 上